

## ビッグデータ利用で貧困脱却をサポートする貴州省



貴州省貴陽市に、人とデータ分野の IT 業務開発に携わる会社があり、その会社の名は「貴州人和致遠データサービス有限責任公司」という。この会社に入っていくと、真っ先に目に入るのは顔認証システムである。

胡耀副董事長は筆者に対し、「農民工（農村からの出稼ぎ労働者）が顔認証システムの前を通り過ぎると、タイムカードで出勤を記録したのと同じになります。データは政府部門に送信され、農民工の給与も地方政府から直接支払われ、以前のような年度末にまとめて支払われる形ではありません。したがって年末になって労働者の手配師が行方をくらまし、農民工が1年間の労働の報酬を受け取ることができないという事例を根絶することができました。」と語った。



過去中国では、農民工が1年間苦勞して働いたにもかかわらず、人材紹介を請け負う手配師が逃げたために給料を受け取ることができず、そのために都市で出稼ぎをして貧困から脱却するという目標を実現できなくなったという事例が頻繁に発生していた。

貴州の会社はビッグデータでどんな分野の業務を推進しているのでしょうか？多くの企業は政府の貧困脱却事業に協力しており、研究開発の重点をそこにおいている。人和データ社もまさにそうである。



胡耀氏は筆者に自社のデータプラットフォームを見せてくれた。貧困状態にある農民工に対しては適切な仕事を紹介し、人を雇用しようとする会社はその職種に熟練した労働者が見つけられるようにすること、人和データ社のプラットフォームはこうした問題を解決したのである。

このプラットフォームでは人材データバンクが構築され、企業データバンクから発せられたニーズと迅速なマッチングを行うことで、求職と求人を人材紹介業者によって調整するのではなく、ビッグデータプラットフォームを用いて行うこととしたのである。

また、貧困世帯の管理も大きな問題である。ターゲットを絞って精確な貧困扶助事業を行おうとする場合の難点は貧困人口の識別である。

従来の方は、最初に貧困世帯が申請を行い、さらに村民代表者会議または大衆による民主的評議を経て、最終的に貧困人口識別を行っていた。

こういった方法は、データ収集と更新に長い時間がかかり、データの停滞現象が起きるだけでなく、「たとえ実際に見ていたとしても信頼できるとは限らない」という状況が発生しうる。



ビッグデータターゲット型貧困扶助プラットフォームは、上記の問題を一挙に解決するものである。「貧困人口識別モデル」を構築し、多数の関係部門の業務データと従来の貧困人口識別方法を統合することで、ターゲットを絞って速やかに低収入の生活困難者層を識別するという目的を達成した。

貴州省にはまた、関連研究開発事業に従事している「貴州数聯銘品科技有限公司」という会社がある。この会社のプラットフォームでは、貧困者名簿、基本データ、貧困脱却状況、行政の貧困扶助担当者及び貧困扶助計画等の各種データのスピーディな検索ができる。

貴州「ターゲット型貧困扶助クラウド」システムプラットフォームは、貧困扶助弁公室の700万件以上のデータを基礎として、クラウド上の貴州データ共有交換プラットフォームを利用し、貧困扶助、警察、教育、医療等の貴州省の17部門のリアルタイムデータを連携させることで、貧困扶助データと地方政府各部門データのリアルタイム共有を実現した。

一例をあげれば、警察部門からのデータに基づき、貧困世帯が車を購入すると、システムは自動的に警報を出してこれを伝達する。また住宅建設部門及び商工部門からのデータに基づき、貧困世帯が住宅購入や会社登記を行った場合は、行政の貧困扶助担当者は即刻警報情報を受け取ることができるとともに、プラットフォーム上で処理することができる。

逆に、すでに貧困を脱却してはいるが、依然として飲料水が安全ではない、「衣」の面での保障が不十分、危険な住宅に住んでいる、学校の中退・退学、医療条件欠如等の問題がある場合も、プラットフォームが自動的に警報を発し、ターゲット型貧困扶助事業の推進を効果的にサポートしている。

貧困扶助のデータを基礎として、貧困世帯像を正確に把握し、貧困世帯の変動する情報をリアルタイムで把握し、新たに貧困状態に陥るか貧困に逆戻りする可能性予測をリアルタイムで行い、貧困を生む原因を根本から理解し具体的状況に対応する適切な対策を講じ、貧困扶助事業実施のよりどころとなるデータを提供しているのである。

貴州省の農村貧困人口は2012年の923万人から2018年の280万人まで減少し、貧困層減少の累計人数は670.8万人である；貧困率は26.8%から8%以下となり、18.8ポイント下降した。こういった貧困層減少数は全中国でもトップレベルにあり、「貧困脱却という難関攻略戦」における「模範省」となっている。

貴州省はビッグデータ技術を応用してターゲットを絞った精確な貧困扶助対策を実施してきたが、そのターゲット型貧困脱却事業によって貴州省は「貧困脱却という難関攻略戦」において優秀な成績を収めることができたのである。

先益(北京)科技有限公司 CEO 陳言